

事業評価票

18	カラス対策事業 (環境局自然環境部／一般会計)	事業開始	平成 13 年度
		事業終了予定	平成 ー 年度

【局評価】

1	どのような経緯で事業を始めたか、何を指すのか
<p>○ カラスの生息数が急増したことにより、ごみの散らかし、人への威かく、鳴き声による騒音、他の動物への影響など、カラスによる被害が増加した。</p> <p>○ この状況を受けて、都は平成13年9月に、カラス対策プロジェクトチームを設置し、同年12月からトラップによる捕獲を実施してきた。</p> <p>○ カラスによる被害を早急に減少させるため、捕獲やごみ対策を進め、生息数7,000羽程度を目指している。</p>	
根拠法令等	

2	どのように取り組み、どのような成果があったか
<p>○ 都民、事業者及び区市町村と連携した対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲トラップによるカラス捕獲・処分、繁殖抑制による卵等捕獲・処分 ・営巣対策ー巣の撤去・処分 ・ごみ対策ー区市が、住宅街においては、戸別収集、防鳥ネットなどによるごみ対策を推進 <p>○ これまでの着実な取組により、ピーク時(平成13年度)と比較し、捕獲数は4倍(4,210⇒17,394羽)、生息数は4割減少(36,400⇒20,800羽)した。</p> <p>○ 繁殖抑制は、22年度は575羽・個だったが、23年度は728羽・個のヒナ・卵を捕獲した。</p> <p>○ 都に寄せられたカラスに関する苦情・相談件数はピーク時(14年度)と比較し、8割以上減少した。</p>	

3	どのような課題や問題点があったか
<p>○ カラスの捕獲 平成22年度は、トラップの移設など捕獲の効率化を図り、捕獲数を21年度に比べ増加させた。 また、巣立ち前のカラスを捕獲するため、繁殖抑制事業を実施し、卵やヒナを捕獲した。 今後も目標とする生息数7,000羽の達成に向けて、着実に取組を継続する必要がある。</p> <p>○ 営巣対策 区市との連携を図り、更に繁殖を抑制していく必要がある。</p> <p>○ ごみ対策 住宅街では戸別収集や防鳥ネットの普及による成果があったが、依然として繁華街を中心に生ごみがカラスのエサになっている状況が見られる。</p>	

4	局として、事業をどうしていきたいか						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他				
<p>○ 捕獲の強化 トラップのより効果的な場所への移設などにより、年間17,000羽以上を捕獲する。</p> <p>○ 営巣対策の強化 繁殖期に大規模ねぐらにおける巣の撤去を行い、年間2,000羽以上の繁殖を抑制するとともに、区市に対しても同時期の巣撤去等を要請する。</p> <p>○ ごみ対策の一層の推進 防鳥かごの効果や各区市が進めている取組について情報提供し、一層の取組の強化を要請</p> <p>○ これらの取組により、生息数7,000羽を目指す。</p>							
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">22年度決算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">一 千円</td> </tr> <tr> <td>23年度予算額</td> <td style="text-align: right;">一 千円</td> </tr> <tr> <td>24年度見積額</td> <td style="text-align: right;">一 千円</td> </tr> </table>	22年度決算額	一 千円	23年度予算額	一 千円	24年度見積額	一 千円
22年度決算額	一 千円						
23年度予算額	一 千円						
24年度見積額	一 千円						
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">22年度決算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">48,156 千円</td> </tr> <tr> <td>23年度予算額</td> <td style="text-align: right;">67,279 千円</td> </tr> <tr> <td>24年度見積額</td> <td style="text-align: right;">66,640 千円</td> </tr> </table>	22年度決算額	48,156 千円	23年度予算額	67,279 千円	24年度見積額	66,640 千円
22年度決算額	48,156 千円						
23年度予算額	67,279 千円						
24年度見積額	66,640 千円						

【財務局評価】

5	財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか
<p>○ カラス生息数の推移から、これまでの取組は一定の効果があったものとする。</p> <p>○ ここ数年、捕獲数は増加している一方で生息数は横ばいで推移している現状を踏まえ、トラップをより効率的な場所へ移設するなど、捕獲手法の見直しを行っており、妥当である。</p>	

6	24年度予算で、どのように対応したか				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<p>○ 目標達成に向け着実に事業を実施するため、局案どおり予算を計上する。</p>					
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">24年度予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">一 千円</td> </tr> </table>	24年度予算額	一 千円		
24年度予算額	一 千円				
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">24年度予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">66,640 千円</td> </tr> </table>	24年度予算額	66,640 千円		
24年度予算額	66,640 千円				